

# 私たちは、八百津の住人だから。

## このまちの、未来を想う。



燃料電池車 トヨタ・MIRAI

最近、「再生可能エネルギー」、「分散型エネルギー」、「クリーンエネルギー」、「次世代型エネルギー」などさまざまな言葉でエネルギーが表現されています。いずれも、石油、原子力などに依存した従来のエネルギーではなく、太陽光や間伐材などを燃料とする木質バイオマス、また、水力、風力、地熱など低炭素なエネルギーを指しています。

### 再生可能エネルギーを活用した 施策の紹介

#### 再生可能エネルギーとは

#### 八百津町はどう関わっているか

岐阜県では、平成29年度から1市町村1エネルギープロジェクトの推進を目標に掲げています。

町ではそれに先駆けて、平成28年度の補正予算で国や県の事業採択を受けて県内に波及のモデルとなるような事業を調査研究してきました。

平成28年7月には、岐阜県内での水素社会の構築を目指し、久田見地区に水素ステーションを運営する企業を含む民間企業3社、岐阜県、岐阜大学、八百津町の6者により産官学連携協定を締結しました。

これは、来たるべき水素社会実現に向けて産官学協働による研究開発、社会実験等を行い、前段で紹介した再生可能エネルギーを利用して地元で作った水素を活用して地産地消型エネルギーシステムを構築するとともに、新たな地域産業・雇用の創出等を図り、地方創生を推進することを目的としています。

